

インターネットには危険がいっぱい

最近、SNSを通じた犯罪が増加しています。特に夏休みは、トラブルに遭遇することが多いようです。

そこで、ご家庭におかれましてもお子様とSNSを安全に活用するために、下記の資料を参考に注意喚起をよろしくお願いいたします。

情報を送ったり、のせたりするときの合い言葉

合い言葉①

書き込む前に「か・き・く・け・こ」をチェック！

か

顔がはっきりうつっていないか

わるい人にねられるきっかけになる。また、写真を勝手に使われてしまうかもしれない。

き

禁止されていることではないか

ちよさくけん しょうぞうけん
著作権や肖像権など社会で決められたルールと、おうちの人と決めた約束は絶対に守ろう。

く

暮らしている場所が知られてしまわないか

住所はもちろん、住んでいるところがばれてしまうような情報をのせない。写真の背景などにも注意。

け

ケータイ番号などの連絡先を教えても大丈夫か

自分の連絡先を知らない人に教えてはいけない。連絡先をだましとろうとするワナもあるので注意。

こ

困ってしまう人がいないか

書きこむことで、だれかが困ったり、迷惑がかからないかをよく考えること。
おうちの人に言えないようなことは、絶対にのせないこと。

かきくけこ
...OK!



情報を受け取ったときの合い言葉

合い言葉②

「あ・く・ま・が・で・た」ときは、相手にしないで、おうちの人に相談しよう

あ

会おうといってきた

インターネットの中でしか知らない人に会いに行くのはとても危険。絶対にやめよう。

く

(URLなどを) クリックさせようとしてきた

送られてくるURLやファイルには危ないものもある。おうちの人に聞いてからクリックする。

ま

(だれかに) まわすようにいつてきた

かくさんきぼう
「友達にまわして」「拡散希望」といったメッセージは、まわさないで無視する。

が

画像を送るようにいつてきた

知らない人に自分の画像を送らない。
たとえ仲のいい友達でも、おうちの人に見せられないような画像は送らない。

で

電話やメールで連絡させようとしてきた

連絡することで、自分の電話番号やメールアドレスが相手に知られてしまうので注意。

た

タダであげるといつてきた

うまい話で興味をひき、個人情報をだまし取ったりトラブルにまきこもうとするワナに気をつける。

